

技術情報

長崎県病害虫防除所長

令和2年度病害虫発生予察技術情報第2号

ツマジロクサヨトウの発生について

令和2年6月9日、県内の飼料用トウモロコシ圃場においてツマジロクサヨトウの幼虫の発生及び食害が確認されました。本種は、昨年、日本国内で初めて確認され、全国ではこれまでトウモロコシ（飼料用、観賞用及びスイートコーン）、ソルガム（飼料用、緑肥用及び防風用）、さとうきび、えん麦（飼料用）及びもちきびで確認されており、本県では、昨年、飼料用トウモロコシ、スイートコーン、飼料用えん麦で発生が確認されています。

本種の幼虫は広食性であり、被害をうける恐れのある飼料用トウモロコシ、飼料用ソルガム、スイートコーン等の生産圃場での今後の発生に注意して早期発見、早期防除を行ってください。

記

1. 発生状況

- (1) 県内の飼料用トウモロコシにおいて近接した4圃場でツマジロクサヨトウ幼虫（中～老齢）の発生と食害が確認された（図1～3）。
- (2) 4月から県内5か所に設置したフェロモントラップによる誘殺では5月中旬から下旬にかけて諫早市、五島市、対馬市で成虫が確認された。
なお、現在、周辺圃場での幼虫による食害は確認されていない。

2. 防除対策等

(1) 早期発見

本種の幼虫は、寄生植物の軟らかい葉を好んで食害する傾向にあるため、生産圃場を定期的に見回り、早期発見に努める。定植後（発芽後）まもない時期は、農作物の被害が大きくなることが想定されるため、特に注意が必要である。

(2) 防除対策

ア 現在のところ、本種に対して登録のある農薬はないため、発生圃場においては植物防疫法第29条第1項に基づく措置を行うこととし、指定される薬剤（別紙参照）の散布を行う。散布にあたっては、新葉の葉しょう基部に潜り込んでいる幼虫に十分届くよう、株の上部までしっかりと散布する。なお、周辺作物への農薬の飛散（ドリフト）に十分注意する。

イ 農薬による防除が困難な場合は、被害の拡大や虫の分散等を防止するため、早期刈り取りやすきこみを行う。



図1 飼料用トウモロコシの食害株



図2 葉鞘基部に潜り込んでいる幼虫



図3 ツマジロクサヨトウ幼虫

○6月から8月までの3か月間を「農薬危害防止運動月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027



ツマジロクサヨトウの薬剤防除に使用できる農薬一覧(農林水産省 HP より)

ツマジロクサヨトウに対しては 以下の農薬を使用して防除を行ってください。

以下に記載した農薬はツマジロクサヨトウに対して登録はありませんが、植物防疫法第29条第1項の規定による防除を行うために使用が可能です。

また、使用にあたっては購入した農薬の適用作物、使用方法、使用時期、散布液量、希釈倍数使用量、使用回数を守ることで、出荷停止等、流通に支障が出ることもありません。

○飼料用とうもろこし

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BT水和剤(14459)	散布	発生初期 但し収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	—
BT水和剤(19885, 20653, 21944)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	—
カルタップ水溶剤	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内
アセタミプリド水溶剤	散布	収穫90日前まで	100～300L/10a	6000倍	3回以内
MEP乳剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内

○未成熟とうもろこし

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BT水和剤(19616, 19618, 19899, 21694, 21695, 23884)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	—
BT水和剤(19885, 20653, 21944)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	—
BT水和剤(14459)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	60～150L/10a	1000倍	—
MEP乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
NAC粒剤	散布	雄穂抽出期～雌穂抽出期 但し収穫21日前まで		4～6kg/10a	2回以内
PAP乳剤	散布	収穫14日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
エトフェンブロックス乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
エトフェンブロックス粉剤	散布	収穫7日前まで		4kg/10a	4回以内
エマメクテン安息香酸塩乳剤	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	1000～2000倍	2回以内
カルタップ水溶剤	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a	700倍	2回以内
カルタップ水溶剤	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内
カルタップ粒剤	株の上から均一に散布する	収穫7日前まで		6kg/10a	2回以内
クロマフェノジド水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	3回以内
クロラントラニプロール水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	3回以内
クロルフェナビル水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内
シベルメトリン水和剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	3000倍	3回以内
シベルメトリン乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000倍	3回以内
シベルメトリン乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000～2000倍	3回以内
ピリダリル水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内
フィプロニル水和剤	散布	収穫14日前まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内
フェンバレレート・MEP水和剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000～2000倍	4回以内
フルフェノクスロン乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	2000～4000倍	2回以内
フルフェノクスロン乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	4000倍	2回以内
フルベンジアミド水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000～4000倍	2回以内
ベルメトリン乳剤	散布	収穫14日前まで	100～300L/10a	2000倍	4回以内
メタフルミゾン水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000～2000倍	3回以内
レピメクテン乳剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	3回以内

○とうもろこし(子実)

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BT水和剤 (19616, 19618, 19899, 21694, 21695, 23884)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	-
BT水和剤 (19885, 20653, 21944)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	-
BT水和剤 (14459)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	60～150L/10a	1000倍	-
MEP乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
PAP乳剤	散布	収穫14日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
イソキサチオン乳剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内
エトフェンブロックス乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
エトフェンブロックス粉剤	散布	収穫7日前まで		4kg/10a	4回以内
エマメクテン安息香酸塩乳剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	1000～2000倍	2回以内
カルタップ水溶剤	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a	700倍	2回以内
カルタップ水溶剤	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a	1000倍	2回以内
カルタップ粒剤	株の上から均一に散粒する	収穫7日前まで		6kg/10a	2回以内
クラントラニプロール水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	3回以内
クロルフェナビル水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	2回以内
シベルメリン水和剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	3000倍	3回以内
シベルメリン乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000～2000倍	3回以内
シベルメリン乳剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000倍	3回以内
フェンバレート・MEP水和剤	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1000～2000倍	4回以内
フルベンジアミド水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2000～4000倍	2回以内
ペルメリン乳剤	散布	収穫14日前まで	100～300L/10a	2000倍	4回以内
メタフルミゾン水和剤	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	1000～2000倍	3回以内

○さとうきび

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BPMC・MEP乳剤	散布	収穫45日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
BPMC・MEP粉剤	散布	収穫45日前まで		3～4kg/10a	4回以内
BPMC乳剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
MEPマイクロカプセル剤	散布	収穫90日前まで	-	500～1000倍	4回以内
MEP乳剤	散布	収穫45日前まで	100～300L/10a	1000倍	4回以内
MEP粉剤	散布	収穫45日前まで		3～4kg/10a	4回以内
カルボスルファン粒剤	株元処理土壌混和	培土時		6～9kg/10a	1回
カルボスルファン粒剤	播溝処理土壌混和	植付時		6～9kg/10a	1回
クロチアニジン水和剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	2500倍	3回以内
クロチアニジン粒剤	播溝処理土壌混和	植付時		6kg/10a	1回
クラントラニプロール・ジノテフラン水和剤	散布	収穫45日前まで	100～300L/10a	2000倍	3回以内
クラントラニプロール水和剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	5000倍	3回以内
クラントラニプロール粒剤	株元散布	生育期但し、最終培土まで		4～6kg/10a	1回
クラントラニプロール粒剤	播溝土壌混和	植付時		4～6kg/10a	1回
フィプロニル粒剤	株元処理土壌混和	培土時		6kg/10a	1回
フィプロニル粒剤	播溝処理土壌混和	植付時		4～6kg/10a	1回
プロチオホス粉粒剤	株元処理土壌混和	生育期但し、収穫90日前まで		15kg/10a	2回以内
ベンフラカルブ粒剤	株元散布又は株元土壌混和	培土時		4～6kg/10a	1回
ベンフラカルブ粒剤	播溝土壌混和	植付時		6～9kg/10a	1回

○水稲

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BT水和剤 (20479, 23943)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	60～150L/10a	2000～4000倍	-
BT水和剤 (20479, 23943)	無人航空機による散布	発生初期但し、収穫前日まで	0.8L/10a	16倍	-
EPN乳剤	散布	収穫60日前まで	-	1000倍	1回
MEP乳剤	散布	収穫21日前まで	60～150L/10a	1000倍	2回以内
エトフェンブロックス粉剤	散布	収穫7日前まで	-	3～4kg/10a	3回以内
エトフェンブロックス乳剤	散布	収穫14日前まで	60～150L/10a	1000倍	3回以内
スピネトラム水和剤	散布	収穫7日前まで	60～150L/10a	4000～6000倍	2回以内

(注) 飼料用米への農薬使用については、別途「飼料として使用する籾米への農薬の使用について」(平成21年4月20日付け21消安第658号 21生畜第223号)及び「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」で定められていますので、ご注意ください。

○稲(箱育苗)

農薬の種類	使用方法	使用時期	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
クロラントラニプロール粒剤	育苗箱の上から均一に散布する	は種時覆土前～移植当日	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g	1回
スピノサド粒剤	育苗箱の上から均一に散布する	移植2日前～移植当日	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g	1回
フィプロニル粒剤	育苗箱の上から均一に散布する	は種時覆土前～移植当日	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g	1回

(注) 飼料用米への農薬使用については、別途「飼料として使用する籾米への農薬の使用について」(平成21年4月20日付け21消安第658号 21生畜第223号)及び「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」で定められていますので、ご注意ください。

○さつまいも

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
BT水和剤 (21694, 21695)	散布	発生初期収穫前日まで	100~300L/10a	500倍	-
BT水和剤 (21694, 21695)	散布	発生初期収穫前日まで	100~300L/10a	500~750倍	-
BT水和剤 (19616, 19618, 19899, 20653, 21694, 21695, 21944, 23884)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100~300L/10a	1000倍	-
BT水和剤 (20479, 23943)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100~300L/10a	2000倍	-
BT水和剤 (20479, 23943)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100~300L/10a	2000~3000倍	-
EPN乳剤	散布	収穫3日前まで	100~300L/10a	1000倍	2回以内
PAP乳剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000倍	4回以内
PAP粉剤	散布	収穫7日前まで		3kg/10a	4回以内
アラニカルブ水和剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	1000倍	5回以内
インドキサカルブ水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	2000倍	2回以内
エトフェンプロックス乳剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000倍	3回以内
エトフェンプロックス粉剤	散布	収穫7日前まで		4kg/10a	3回以内
エマメクテン安息香酸塩・クロラントラニプロール水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	2000倍	3回以内
エマメクテン安息香酸塩乳剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000~2000倍	3回以内
クロマフェノジド水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	2000倍	3回以内
クロラントラニプロール水和剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	2000~4000倍	3回以内
クロルフェナビル水和剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	2000倍	2回以内
クロルフルアズロン乳剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	2000倍	5回以内
シアントラニプロール水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	4000倍	3回以内
シベルメトリン水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000倍	2回以内
シベルメトリン水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000~2000倍	2回以内
シベルメトリン水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000倍	5回以内
シベルメトリン水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000~2000倍	5回以内
スタイナーネマ カーボカブサエ剤	土壌灌注	老令幼虫発生期	500~2000L/10a	2億5000万頭(約100g)/10a	-
スピネトラム水和剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	2500~5000倍	2回以内
ダイアジノン・メソミル粒剤	散布	収穫30日前まで		4~6kg/10a	2回以内
テブフェノジド水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	2000~3000倍	3回以内
テブフェノジド粉剤	散布	収穫7日前まで		4kg/10a	3回以内
テフルベンズロン乳剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000~2000倍	2回以内
ノバルロン水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	3000倍	2回以内
ピリダリル水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000~2000倍	2回以内
フェンバレート・マラソン水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000倍	5回以内
フルフェノクスロン乳剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	4000倍	2回以内
フルベンジアミド水和剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	2000~6000倍	2回以内
プロチオホス乳剤	散布	収穫21日前まで	100~300L/10a	1000倍	3回以内
プロフェノホス乳剤	散布	収穫7日前まで		1500倍	3回以内
メソミル水和剤	散布	収穫7日前まで	100~300L/10a	1000~2000倍	5回以内
メソミル粉粒剤	散布	収穫7日前まで		3~5kg/10a	5回以内
メタフルミゾン水和剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	1000~2000倍	3回以内
メトキシフェノジド水和剤	散布	収穫3日前まで	100~300L/10a	4000倍	3回以内
ルフェスロン乳剤	散布	収穫14日前まで	100~300L/10a	2000~3000倍	2回以内
レビメクテン乳剤	散布	収穫前日まで	100~300L/10a	2000~3000倍	3回以内

○ソルガム(飼料用)

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
アセタミプリド水溶剤	散布	収穫45日前まで	100～300L/10a	6000倍	3回以内
アセフェート水和剤	散布	収穫30日前まで	100～300L/10a	1000倍	3回以内

○きび

農薬の種類	使用方法	使用時期	散布液量	希釈倍数使用量	本剤の使用回数
エトフェンブロックス乳剤	散布	収穫14日前まで	100～300L/10a	1000倍	3回以内
BT水和剤(19885, 21944, 20653)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	2000倍	-
BT水和剤(14459)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	60～150L/10a	1000倍	-
BT水和剤(21694, 21695)	散布	発生初期但し、収穫前日まで	100～300L/10a	1000倍	-

(注)BT水和剤に記載している()内数字は登録番号。